

必ずお読みください

使用上のご注意、アフターサービスなどをご案内しています。

レシート・納品書を大切に保管してください

レシートや納品書などご購入日を証明するものが、修理の際に必要になります。

Wi-Fiストレージ

ポケドラ

WFS-SR03

M-MANJU201659-01

各部の名前と機能

リセットボタン

本製品を工場出荷時状態に戻す場合に使用します。細いピン等で長押しします。(約5秒)

インターネットポート

本製品をWi-Fiルーターとして利用する際にLANケーブルで回線側と接続します。

Wi-Fiボタン

約1秒押しすごとに、本製品のWi-Fiの周波数帯を切り替えます。(初期設定: 2.4GHzモード)



電源ボタン

- 長押し(3秒): 本製品の電源をオン/オフします。
- 短押し(1秒): 以下の操作を開始します。
 - ・本製品のバッテリー残量を表示(右記「ランプについて」参照)
 - ・USBポート(USB 2.0 Standard Aコネクタ)にスマートフォン/タブレットをつないでいる場合は、スマートフォン/タブレットの充電を開始

USBポート(USB 3.0/USB 2.0 Micro Bコネクタ)

以下の際に、添付のUSBケーブルを挿します。

- 本製品のバッテリーを充電する
- パソコンにつなげてSDカードのリーダー・ライターとして使用する(電源オフの状態でご利用ください)

ランプ

右記参照

USBポート(USB 2.0 Standard Aコネクタ)

- Wi-Fiストレージとしてご利用時
お手持ちのUSB HDDやUSBメモリーを接続します。
※ ただし、パソコンに接続した場合、USB HDDやUSBメモリーはリムーバブルディスクとしては利用できません。(SDカードのみリムーバブルディスクとして使用できます)

- モバイルバッテリーとしてご利用時
スマートフォン/タブレットに付属のUSBケーブルを接続します。

SD▷USBコピーボタン(ダイレクトコピー)

約1秒押しすと、ダイレクトコピー機能を開始します。
【ダイレクトコピー機能とは】SDカードからUSBポート(USB 2.0 Standard Aコネクタ)に挿したUSB HDDやUSBメモリーにコピーをおこなう機能です。

SDカードスロット

お手持ちのSDカードを挿入します。

添付のUSBケーブル

(USB 3.0/USB 2.0 Standard Aコネクタ⇔USB 3.0 Micro Bコネクタ)



ランプについて



バッテリー (※1)	緑点灯	バッテリー残量30~100%
	赤点灯	バッテリー残量5~29%
	赤点滅	バッテリー残量5%未満
Wi-Fi (※2)	消灯	電源オフまたはバッテリー残量なし
	緑点灯	2.4GHzモード時
	青点灯	5GHzモード時
SDカード	橙点灯	5GHz/2.4GHzモード時
	消灯	電源オフ状態
	消灯	SDカード挿入時
ステータス	緑点滅	SDカードにアクセス時
	消灯	SDカード未挿入時
	緑点灯	インターネット接続中(※3)
	遅い緑点滅	ダイレクトコピー中(※4)
	早い緑点滅	ダイレクトコピーに失敗(※5)
	消灯	通常状態またはインターネット未接続時

- ※1 充電中は緑点滅します。充電が完了すると、緑点灯になります。
- ※2 Wi-Fiの周波数帯モードの切替中は点滅します。
- ※3 緑点灯しているにもかかわらずインターネットにつながらない場合は、接続先(ルーターなど)の状態をご確認ください。
- ※4 コピー完了後はインターネット接続の有無により、緑点灯または消灯状態に変わります。
- ※5 SD▷USBコピーボタンをワンタッチ(1秒未満)すると、ランプが緑点灯または消灯状態に変わります。(エラー解除)
また、SD▷USBコピーボタンを約1秒押しすと、ダイレクトコピーを開始します。

以下を守らないとデータやSDカード等を破損するおそれがあります

本製品を使用中にデータが消失、破損したことによる被害については、弊社はいかなる責任も負いかねます。

- SDカードランプまたはステータスランプが点滅中に本製品の電源を切ったり、SDカードやUSB HDD、USBメモリーを抜いたりしないでください。
- バッテリー充電が少ないときはSDカードやUSB HDD、USBメモリーを抜かないでください。また、データの読み書きをおこなう際は、十分にバッテリーを充電してからご利用ください。

無線LAN製品ご使用時におけるセキュリティに関するご注意

(お客様の権利(プライバシー保護)に関する重要な事項です!)

無線LANでは、LANケーブルを使用する代わりに、電波を利用してパソコン等と無線アクセスポイント間で情報のやり取りを行うため、電波の届く範囲であれば自由にLAN接続が可能であるという利点があります。その反面、電波はある範囲内であれば障害物(壁等)を越えてすべての場所に届くため、セキュリティに関する設定を行っていない場合、以下のような問題が発生する可能性があります。

- 通信内容を盗み見られる
 - ・悪意ある第三者が、電波を故意に傍受し、
 - ・IDやパスワード又はクレジットカード番号等の個人情報
 - ・メールの内容
 - ・等の通信内容を盗み見られる可能性があります。
- 不正に侵入される
 - ・悪意ある第三者が、無断で個人や会社内のネットワークへアクセスし、
 - ・個人情報や機密情報を取り出す(情報漏洩)
 - ・特定の人物になりすまして通信し、不正な情報を流す(なりすまし)
 - ・傍受した通信内容を書き換えて発信する(改ざん)
 - ・コンピュータウイルスなどを流しデータやシステムを破壊する(破壊)
 - ・などの行為をされてしまう可能性があります。

本来、無線LANアダプターや無線アクセスポイントは、これらの問題に対応するためのセキュリティの仕組みを持っていますので、無線LAN製品のセキュリティに関する設定をおこなって製品を使用することで、その問題が発生する可能性は少なくなります。当社の無線LAN製品は出荷時状態ではセキュリティに関する設定がされていますが、無線LANの仕様上、特殊な方法によりセキュリティ設定が破られることもあり得ますので、ご理解の上、ご使用ください。

セキュリティの設定などについてお客様ご自分で対処できない場合には、弊社サポートセンターまでお問い合わせください。

当社では、お客様がセキュリティの設定をおこなわないで使用した場合の問題を充分理解した上で、お客様自身の判断と責任においてセキュリティに関する設定をおこなない、製品を使用することをお奨めします。

※ セキュリティ対策を施さず、あるいは、無線LANの仕様上やむを得ない事情によりセキュリティの問題が発生してしまった場合、株式会社アイ・オー・データ機器は、これによって生じた損害に対する責任を負いかねます。

安全のために

お使いになる方への危害、財産への損害を未然に防ぎ、安全に正しくお使いいただくための注意事項を記載しています。ご使用の際には、必ず記載事項をお守りください。

▼ 警告および注意表示

	危険	この表示の注意事項を守らないと、死亡または重傷を負う危険が生じます。
	警告	この表示の注意事項を守らないと、死亡または重傷を負うことがあります。
	注意	この表示の注意事項を守らないと、けがをしたり周辺の物品に損害を与えたりすることがあります。

▼ 絵記号の意味

	禁止
	指示を守る

危険

- 本製品を修理・分解・改造しない**
発火や感電、破裂、やけど、動作不良の原因になります。

- 本製品を乳幼児の手の届くところに置かない**
誤って飲み込み、窒息や胃などへの障害の原因になります。万一、飲み込んだと思われる場合は、ただちに医師にご相談ください。

- 本製品をショートさせない**
ネックレスやヘアピンと一緒に持ち運び・保管しない
発熱、発火、やけどの原因になります。

- 電池について、以下のことに注意する**
本製品はリチウムイオン電池を使用します。
リチウムイオン電池にはリチウムが含まれており、誤った使用、取り扱い、廃棄により爆発する恐れがあります。
● 火の中に入れて、加熱したりしないでください。また、直射日光の当たる場所、高温多湿の場所、車中等に放置しないでください。
● 使用中、保管時等に発熱したり、異臭を発したり、変色、変形、その他今までと異なる場合は使うのを止めてください。
● 電子レンジや高圧容器に入れないでください。
● 水、海水、ジュースなどで濡らさないでください。
● 強い衝撃を与える、投げる、踏む、たたくなどをしないでください。
● 指定された充電方法以外では充電しないでください。
● 動作環境の範囲内(5℃~35℃)で使用してください。

- 警告**
- 故障や異常のまま、使わない**
本製品に故障や異常がある場合は、必ずつないでいる機器から取り外してください。また、本製品の電源をオフにしてください。そのまま使うと、発火・感電・故障の原因になります。

- 本製品をぬらしたり、水気の多い場所で使わない**
水や洗剤などが本製品にかかると、隙間から浸み込み、発火・感電の原因になります。
・お風呂場、雨天、降雪中、海岸、水辺でのご使用は、特にご注意ください。
・水の入ったもの(コップ、花びんなど)を上にならさないでください。
・万一、本製品がぬれてしまった場合は、絶対に使用しないでください。

- 本製品を病院内で使わない**
医療機器の誤動作の原因になることがあります。

- 本製品を飛行機の中で使わない**
飛行機の計器などの誤動作の原因になります。飛行機の中では電源をオフにしてください。

- ペースメーカー等の医療機器や、産業・科学機器の近くで使用しない**
ペースメーカー等の医療機器や、産業・科学機器の動作に影響を与え、事故の原因となる恐れがあります。また医療機関では無線機器の使用を禁止していることがあります。

- 煙がでたり、変な臭いや音がしたら、すぐに使うのを止める**
そのまま使うと発火・感電の原因になります。

- 雷が鳴り出したら本製品やコードには触れない**
感電の原因になります。

- コードは、添付品または指定品のもの以外を使わない**
発熱、発煙、発火、感電、故障の原因となりますので、指定品以外のものは使用しないでください。

- コードにものをせたり、引っ張ったり、折り曲げ、押しつけ、加工などはしない**
コードがよじれた状態や折り曲げた状態で使用しないでください。コードの芯線(電気の流れるところ)が断線したり、ショートし、発火・感電の原因になります。

- ゆるいコネクタにつながらない**
USB端子は、根元までしっかりと差し込んでください。根元まで差し込んでみてもゆるみがあるコネクタにはつながらないでください。発熱して発火の原因になります。

- 警告**
- USBコネクタを抜くときはコードを引っ張らない**
USBコネクタを持って抜いてください。コードを引っ張るとコードに傷がつき、発火や感電の原因になります。

- 添付のコードは、他の機器につながらない**
発火や感電の原因になります。添付のコードは、本製品専用です。

- じゅうたん、スポンジ、ダンボール、発泡スチロールなど、保温・保湿性の高いものの近くで使わない**
発火の原因になります。

- 熱器具のそばに配線しない**
コード被覆が破れ、発火や感電、やけどの原因になります。

注意

- 本製品を踏まない**
破損し、けがの原因になります。特に、小さなお子様にはご注意ください。

- 長時間にわたり一定の場所に触れ続けない**
本製品を一定時間使うと、本製品が熱く感じる場合があります。長時間にわたり一定の場所に触れ続けると、低温やけどを起こすおそれがあります。

使用上のご注意

- 以下の機器は無線局と同じ周波数帯を使用します。近くでは使用しないでください。
 - ペースメーカー等の産業・科学・医療用機器等
 - 工場の製造ライン等で使用されている移動体識別用の構内無線局（免許を要する無線局）
 - 特定小電力無線局（免許を要しない無線局）上記の近くで本製品を使用すると、電波の干渉を発生する恐れがあります。そのため、通信ができなくなったり、速度が遅くなったりする場合があります。

- 携帯電話、PHS、テレビ、ラジオ等は、無線LANとは異なる電波の周波数帯を使用していますが、本製品を含む無線LAN製品が発する電磁波の影響によって、音声や映像にノイズが発生する場合があります。その場合は、携帯電話、PHS、テレビ、ラジオなどを本製品からできるだけ離してご使用ください。

- 間に鉄筋や金属およびコンクリートがあると通信できません。本製品で使用している電波は、通常の家屋で使用されている木材やガラス等は通過しますので、部屋の壁に木材やガラスがあっても通信できます。ただし、鉄筋や金属およびコンクリートなどが使用されている場合、電波は通過しません。部屋の壁にそれらが使用されている場合、通信することはできません。同様にフロア間でも、間に鉄筋や金属およびコンクリート等が使用されていると通信できません。

- 本製品の電源を入れ直す場合は、電源を切った後、5秒以上待ってから電源を入れてください。

- IEEE802.11n(2.4GHz)、IEEE802.11b、IEEE802.11gで通信利用時は、2.4GHz全帯域を使用する無線設備であり、移動体識別装置の帯域が回避可能です。変調方式としてDS-SS方式および、OFDM方式を採用しており、与干渉距離は40mです。

- SDカードランプが点滅中(データ読み書き中)や、バッテリー充電が少ないときはメモリーカードを抜かないでください。データやメモリーカードが破損する恐れがあります。また、バッテリー充電が少ないときは、十分にバッテリーを充電してから、データの読み書きをおこなってください。本製品を使用中にデータが消失、破損したことによる被害については、弊社はいかなる責任も負いかねます。

- 本製品の5GHz帯は、屋外で使用しないでください。本製品を屋外で使用する場合は、2.4GHz帯をご利用ください。法令により、5GHz帯のW52(36,40,44,48ch)、W53(52,56,60,64ch)を屋外で使用する事は禁止されています。5GHz帯のW56(100~140ch)は法令により屋外での使用が可能です。本製品でW56のチャンネルを指定した場合でも、レーダー波を検出した場合は、屋外で使用が禁止されているW52やW53へ自動的にチャンネルが変更される場合があります。そのため屋外で使用する必要がある場合は、2.4GHz帯をご利用ください。

- 5GHz帯で使用するチャンネルは36,40,44,48ch(W52)と52,56,60,64ch(W53)と100,104,108,112,116,120,124,128,132,136,140ch(W56)です。34,38,42,46ch(J52)の装置との通信はできません。

- W53(52,56,60,64ch)またはW56(100,104,108,112,116,120,124,128,132,136,140ch)を選択した場合は、法令により次のような制限事項があります。
 - ・各チャンネルの通信開始前に、1分間のレーダー波検出をおこないますので、その間は通信をおこなえません。
 - ・通信中にレーダー波を検出した場合は、通信が中断されることがあります。

この装置は、クラスB情報技術装置です。この装置は、家庭環境で使用することを目的としていますが、この装置がラジオやテレビジョン受信機に近接して使用されると、受信障害を引き起こすことがあります。取扱説明書に従って正しい取り扱いをして下さい。
VCCI-B

製品仕様

<http://www.iodata.jp/product/smartphone/goods/wfs-sr03/>



バッテリーについて

- バッテリーは消耗品です、正しい方法であっても充電/放電を繰り返すと徐々に使用できる時間が短くなります。

- バッテリーは、本製品を使用しない場合でも自然放電します。長時間放置した場合は改めて充電してからご利用ください。

- 充電時間は、バッテリーの使用状態、充電方法、周囲の温度などによって変わります。

- 高温状態で保管すると、バッテリー性能の劣化が早まります。直射日光が当たらず、風通しの良い涼しい場所で保管してください。

- バッテリーは、取り外しできません。

- 本製品はリチウムイオン電池を使用しております。リチウムイオン電池にはリチウムが含まれており、誤った使用、取り扱い、廃棄により破裂する恐れがあります。

- リチウムイオン電池はリサイクル可能な資源です。本製品を廃棄する場合は分解せず、地方自治体の条例または規則に従ってください。



Li-ion00

ハードウェア保証規定

弊社のハードウェア保証は、ハードウェア保証規定(以下「本保証規定」といいます。)に明示した条件のもとにおいて、アフターサービスとして、弊社製品(以下「本製品」といいます。)の無料での修理または交換をお約束するものです。

1 保証内容
取扱説明書(本製品外箱の記載を含みます。以下同様です。)等にしたがった正常な使用状態で故障した場合、お買い上げ日が記載されたレシートや納品書をご提示いただく事により、お買い上げ日より 1年間 、無料修理または弊社の判断により同等品へ交換いたします。
2 保証対象
保証の対象となるのは本製品の本体部分のみとなります。ソフトウェア、付属品・消耗品、または本製品もしくは接続製品内に保存されたデータ等は保証の対象とはなりません。
3 保証対象外
以下の場合は保証の対象とはなりません。 <ol style="list-style-type: none">1) 販売店等でのご購入日から保証期間が経過した場合2) 中古品でご購入された場合3) 火災、地震、水害、落雷、ガス害、塩害およびその他の天災地変、公害または異常電圧等の外部的事情による故障もしくは損傷の場合4) お買い上げ後の輸送、移動時の落下・衝撃等お取扱いが不適当なため生じた故障もしくは損傷の場合5) 接続時の不備に起因する故障もしくは損傷、または接続している他の機器やプログラム等に起因する故障もしくは損傷の場合6) 取扱説明書等に記載の使用法または注意書き等に反するお取扱いに起因する故障もしくは損傷の場合7) 合理的使用方法に反するお取扱いまたはお客様の維持・管理環境に起因する故障もしくは損傷の場合8) 弊社以外で改造、調整、部品交換等を行った場合9) 弊社が寿命に達したと判断した場合10) 保証期間が無期限の製品において、初回に導入した装置以外で使用された場合11) その他弊社が本保証内容の対象外と判断した場合
4 修理
1) 修理を弊社へご依頼される場合は、本製品と本製品のお買い上げ日が記載されたレシートや納品書等を弊社へお持ち込みください。本製品を送付される場合、発送時の費用はお客様のご負担、弊社からの返送時の費用は弊社負担とさせていただきます。 2) 発送の際は輸送時の損傷を防ぐため、ご購入時の箱・梱包材をご使用いただき、輸送に関する保証および輸送状況が確認できる業者のご利用をお願いします。弊社は、輸送中の事故に関しては責任を負いかねます。 3) 本製品がハードディスク・メモリーカード等のデータを保存する機能を有する製品である場合や本製品の内部に設定情報をもつ場合、修理の際に本製品内部のデータはすべて消去されます。弊社ではデータの内容につきましては一切の保証をいたしかねますので、重要なデータにつきましては必ず定期的にバックアップとして別の記憶媒体にデータを複製してください。 4) 弊社が修理に代えて交換を選択した場合における本製品、もしくは修理の際に交換された本製品の部品は弊社にて適宜処分いたしますので、お客様へはお返しいたしません。
5 免責
1) 本製品の故障もしくは使用によって生じた本製品または接続製品内に保存されたデータの毀損・消失等について、弊社は一切の責任を負いません。重要なデータについては、必ず、定期的にバックアップを取る等の措置を講じてください。 2) 弊社に故意または重大過失のある場合を除き、本製品に関する弊社の損害賠償責任は理由のいかんを問わず製品の価格相当額を限度といたします。 3) 本製品に隠れた瑕疵があった場合は、この約款の規定に関わらず、弊社は無償にて当該瑕疵を修理し、または瑕疵のない製品または同等品に交換いたしますが、当該瑕疵に基づく損害賠償責任を負いません。
6 保証有効範囲

弊社は、日本国内のみにおいてハードウェア保証書または本保証規定に従った保証を行います。本製品の海外でのご使用につきましては、弊社はいかなる保証も致しません。
Our company provides the service under this warranty only in Japan.

アフターサービス

- 本製品の修理対応、電話やメール等によるサポート対応、ソフトウェアのアップデート対応、本製品がサーバー等のサービスを利用する場合、そのサービスについては、弊社が本製品の生産を完了してから5年間を目途に終了とさせていただきます。ただし状況により、5年以前に各対応を終了する場合があります。
- 個人情報 は、株式会社アイ・オー・データ機器のプライバシーポリシー(<http://www.iodata.jp/privacy.htm>)に基づき、適切な管理と運用をおこないます。

お問い合わせ方法

弊社サポートページにて、**以下をご確認ください**

- ▼ **弊社サポートページ**
<http://www.iodata.jp/support/>
- 
- 1 「画面で見るマニュアル」の「困ったときには」を参照
 - 2 「Q&A よくあるご質問」を参照
 - 3 最新のソフトウェアをダウンロード

 それでも解決できない場合は、**サポートセンターへ**

電話 ▶ 050-3116-3017
受付時間 9:00~17:00 月~金曜日(祝祭日・年末年始・夏期休業期間をのぞく)
インターネット ▶ <http://www.iodata.jp/support/>

※ご用意いただく情報▷製品情報(製品名、シリアル番号など)、PCや接続機器の情報(型番、OSなど)

【ユーザー登録はこちら】**・<https://iportal.iodata.jp/>**

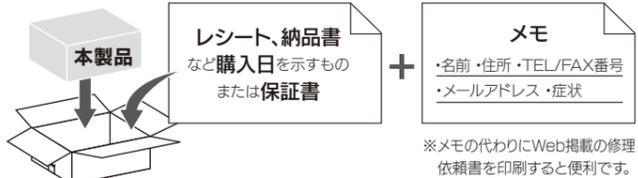
ユーザー登録にはシリアル番号(S/N)が必要となりますので、メモしておいてください。

シリアル番号(S/N)は本製品に印字されている12桁の英数字です。(例:ABC1234567ZX)

【ご注意】
1) 本製品及び本書は株式会社アイ・オー・データ機器の著作物です。したがって、本製品及び本書の一部または全部を無断で複製、複写、転載、改変することは法律で禁じられています。
2) 本製品は、医療機器、原子力設備や機器、航空宇宙機器、輸送設備や機器、兵器システムなどの人命に関する設備や機器、及び海底中継器、宇宙衛星などの高度な信頼性を必要とする設備や機器としての使用またはこれらに組み込んでの使用は意図されておりません。これら、設備や機器、制御システムなどに本製品を使用され、本製品の故障により、人身事故、火災事故、社会的な損害などが生じても、弊社ではいかなる責任も負いかねます。設備や機器、制御システムなどにおいて、冗長設計、火災延焼対策設計、誤動作防止設計など、安全設計に万全を期されるようご注意願います。
3) 本製品は日本国内仕様です。本製品を日本国外で使用された場合、弊社は一切の責任を負いかねます。また、弊社は本製品に関し、日本国外への技術サポート、及びアフターサービス等を行っておりませんので、予めご了承ください。(This product is for use only in Japan. We bear no responsibility for any damages or losses arising from use of, or inability to use, this product outside Japan and provide no technical support or after-service for this product outside Japan.)
4) 本製品を運用した結果の他への影響については、上記にかかわらず責任は負いかねますのでご了承ください。

修理を依頼する方法

以下を**梱包し、修理センターへお送りください**



**〒920-8513 石川県金沢市桜田町2丁目84番地
株式会社 アイ・オー・データ機器 修理センター 宛**
※厳重に梱包してください。弊社到着までに破損した場合、有料修理となる場合があります。※紛失をさけるため宅配便でお送りください。※送料は、発送時はお客様ご負担、返送時は弊社負担です。

【見積無料】有料修理となる場合は、先に見積をご連絡します。金額のご了承をいただいてから、修理いたします。

【データ】内部にデータがある場合、厳密な検査のため、内部データは消去されます。何卒、ご了承ください。バックアップ可能な場合は、お送りいただく前にバックアップしてください。弊社修理センターではデータの修復はおこなっておりません。

【シール】お客様が貼られたシールなどは、修理時に失われる場合があります。

【保証内容】ハードウェア保証規定をご確認ください。

【控え】製品名とシリアル番号(S/N)はお手元に控えておいてください。

【修理について詳しくは】以下のURLをご覧ください(修理依頼書はここから印刷できます)。

<http://www.iodata.jp/support/after/>

【マニュアルアンケートはこちら】
よりよいマニュアル作りのためアンケートにご協力願います。



【商標について】
記載されている会社名、製品名等は一般に各社の商標または登録商標です。

【本製品の廃棄について】
本製品を廃棄する際は、地方自治体の条例にしたがってください。

【使用ソフトウェアについて】
本製品には、GNU General Public License Version2. June 1991に基づいた、ソフトウェアが含まれています。変更済みGPL対象モジュール、GNU General Public License、及びその配布に関する条項については、以下のWebページをご確認ください。
<http://www.gnu.org/licenses/old-licenses/gpl-2.0.html>
これらのソースコードで配布されるソフトウェアについては、弊社ならびにソフトウェアの著作権者は一切のサポートの責を負いませんのでご了承ください。